

平成 28 年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 28 年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成 28 年 12 月 20 日(火)～21 日(水)に浅草ビューホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 48 名、委託関係者 43 名ほか、計 119 名の参集を得て、除草剤 27 薬剤 (229

点)、生育調節剤 5 薬剤 (14 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AC-263 液 イマザモックスアンモニウム塩:0.85% [BASFジャパン]	サヤインゲン	サヤインゲン出芽直前、雑草発生始期(北海道:3年目) サヤインゲン出芽期、雑草発生始期～揃期(北海道:3年目)	実	実) [春夏作、露地;一年生広葉雑草] ・サヤインゲン出芽直前～出芽期、雑草発生始期～揃期 ・全面茎葉兼土壌処理 ・200～300mL<100L>/10a
2. AK-01 液 グリホサートイソプロピルアミン塩:41% [TAC普及会]	ネギ	畦間処理 倍量薬害(畦間処理)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作;一年生雑草] ・耕起または定植7日以前、雑草生育期(草丈30cm以下) ・全面茎葉処理 ・250～500mL<25～50L>/10a 継) ・500mL<25L>での効果、薬害の確認(耕起または定植前) ・処理時期と薬害について(耕起または定植前) ・畦間処理での効果、薬害の確認。
3. ANK-553(改) 乳 ペンディメタリン:30.0% [BASFジャパン]	ショウガ	植付後萌芽前、雑草発生前(全域:3年目)	実	実) [春夏作、露地;一年生雑草(キク科、ツユクサを除く)] ・植付後萌芽前、雑草発生前 ・全面土壌処理 ・200～400mL<100L>/10a
6. NC-360 フロアブル キザロホップエチル:7.0% [日産化学工業]	ゴボウ	イネ科雑草3～6葉期 イネ科雑草6～8葉期 倍量薬害	継	継) ・効果、薬害の確認

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
7. NC-622 液 グリホサートカリウム塩:48% [日産化学工業]	キャベツ	低水量拡大(耕起または定植前5日)	実・継	実) [春夏作; 一年生雑草] ・ 耕起または定植35日以前、雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 全面茎葉処理 ・ 200～500mL<5～6L、25～100L>/10a(散布水量5～6L、25～50L/10aは専用ノズル使用) 継) ・ 散布水量5～6L/10a処理での年次変動の確認
		倍量薬害(定植5日前)		
	レタス	低水量拡大(耕起または定植前5日)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・ 耕起または定植3日以前、雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 全面茎葉処理 ・ 200～500mL<25～100L>/10a(25～50Lは専用ノズル使用) 継) ・ 水量5～6L/10aでの効果、薬害の確認
		倍量薬害(定植5日前)		
	ホウレンソウ	低水量拡大(耕起または播種前)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・ 耕起または播種前、雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 全面茎葉処理 ・ 200～500mL<25～100L>/10a(25～50Lは専用ノズル使用) 継) ・ 水量5～6L/10aでの効果、薬害の確認
	アスパラガス	畦間処理(スギナ)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作; スギナ] ・ 生育期 スギナ生育期 ・ 畦間茎葉処理 ・ 1500～2000mL <25～100L>/10a(25～50Lは専用ノズル使用) 注) ・ スギナの草丈30cm以下で散布する。 ・ 作物に飛散しないように散布する。 継) ・ 1500mL<25L>/10a処理でのスギナに対する効果、薬害の確認(北海道)
	ネギ	低水量拡大(耕起または定植前5日)	実・継	実) [春夏作; 一年生雑草] ・ 耕起または定植35日以前、雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 全面茎葉処理 ・ 200～500mL<5～6L、25～100L>/10a(散布水量5～6L、25～50Lは専用ノズル使用) 継) ・ 散布水量5～6L/10a処理での年次変動の確認
		倍量薬害(定植5日前)		
ニンジン	低水量拡大(耕起または播種前)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作; 一年生雑草] ・ 耕起または播種前 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 全面茎葉処理 ・ 200～500mL<25～100L>/10a(25～50Lは専用ノズル使用) 継) ・ 砂土での薬害について ・ 水量5～6L/10aでの効果、薬害の確認	

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
8. NH-009 液 グルホシネート:18.5% [日本農薬]	キャベツ	耕起または定植前	継	継) ・効果、葉害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	ネギ	耕起または定植前	継	継) ・効果、葉害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	キュウリ	耕起または定植前	継	継) ・効果、葉害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
トマト	耕起または定植前	継	継) ・効果、葉害の確認	
	倍量薬害(定植直前)			
	畦間処理			
	倍量薬害(畦間処理)			
9. NK-1101 水和 S-メトラクロール:24.8% プロメトリン:26.6% [日本化薬]	ヤマノイモ	萌芽後畦間処理(北海道;初年目)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作、露地;一年生雑草] ・植付後萌芽前、雑草発生前 ・全面土壌処理 ・225~300g<100L>/10a 継) ・畦間処理での効果、葉害の確認(萌芽後処理)
	タマネギ	倍量薬害	従来どおり	実) [春夏作、露地;一年生雑草] ・定植後、雑草発生前 ・全面土壌処理 ・150~225g<70~100L>/10a
10. NP-55 乳 セトキシジム:20% [日本曹達]	キャベツ	イネ科雑草6~8葉期拡大(北海道)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作、露地;一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・キャベツ生育期、イネ科雑草3~5葉期 ・全面茎葉処理 ・150~200mL<100~150L>/10a 継) ・イネ科雑草6~8葉期処理での効果、葉害の確認
	ダイコン	イネ科雑草6~8葉期拡大(北海道)	実・継 (従来どおり)	実) [春夏作、露地;一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)] ・ダイコン生育期、雑草3~5葉期、 ・全面茎葉処理 ・150~200mL<100~150L>/10a 継) ・イネ科雑草6~8葉期処理での効果、葉害の確認
11. S-482 顆粒水和 フルミオキサジン:50% [住友化学]	実エンドウ	播種後出芽前(東北以南)	継	継) ・効果、葉害の確認

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
12. SCC-010 液 グルホシネート:18.5% [日本アグロサービス]	キャベツ	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	ハクサイ	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	結球レタス	耕起または定植前処理	継	継) ・効果、薬害の確認
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	ホウレンソウ	耕起または播種前	継	継) ・効果、薬害の確認
		倍量薬害(播種直前)		
	ネギ	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	キュウリ	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
		倍量薬害(畦間処理)		
	トマト	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認
		倍量薬害(定植直前)		
		畦間処理		
倍量薬害(畦間処理)				
ナス	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認	
	倍量薬害(定植直前)			
	畦間処理			
	倍量薬害(畦間処理)			
ピーマン	耕起または定植前	継	継) ・効果、薬害の確認	
	倍量薬害(定植直前)			
	畦間処理			
	倍量薬害(畦間処理)			
サヤエンドウ	耕起または播種前	継	継) ・効果、薬害の確認	
	倍量薬害(播種直前)			
	耕起または定植前			
	倍量薬害(定植直前)			
	畦間処理			
	倍量薬害(畦間処理)			
サヤインゲン	耕起または播種前	継	継) ・効果、薬害の確認	
	耕起または定植前			
	畦間処理			
ダイコン	耕起または播種前	継	継) ・効果、薬害の確認	
	畦間処理			

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
13. SL-122 顆粒水和 フルアジホップ-P:7% リニュロン:30% [石原産業, *石原バイオサイエンス]	ニンジン	播種後出芽前、雑草発生前(北海道:3年目)	実・継 (従来どおり)	<p>実) [春夏作、露地;一年生雑草] ・播種後出芽前、雑草発生前 ・全面土壌処理 ・200~250g<100L>/10a</p> <p>[春夏作、露地;一年生雑草] ・生育期(1~2葉期)、雑草生育期(草丈20cm以下) ・全面茎葉兼土壌処理 ・200~250g<100L>/10a</p> <p>[春夏作、露地;一年生雑草] ・生育期(3~5葉期)、雑草生育期(草丈20cm以下) ・全面茎葉兼土壌処理 ・170~250g<100L>/10a</p> <p>注) ・ニンジン生育期の処理では褐変、葉枯れを生じる場合がある</p> <p>継) ・ニンジン出芽前期処理での効果の確認 ・生育期処理での葉害の確認</p>
14. リニュロン 水和 リニュロン:50.0% [TKI社]	アスパラガス	立茎期、畦間株間散布 倍量薬害(萌芽始期および立茎期)	実・継 (従来どおり)	<p>実) [グリーン成園、露地普通;一年生雑草全般] ・萌芽前または(収穫打ち切り後)生育期、雑草発生前~始期 ・150~200g/10a ・土壌処理</p> <p>継) ・養成畑について ・効果、葉害の確認(畦間処理、萌芽始期処理)</p>

B. 花き関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計等	判定	判定内容
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピルア ミン塩:41% [TAC普及会]	ツバキ・サザンカ	一年生雑草 倍量薬害	実・継 (従来どおり)	<p>実) [ツツジ・サツキ;一年生雑草] ・生育期、雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・250~500ml<50~100L>/10a</p> <p>注) ・雑草の草丈30cm以下で散布する。 ・作物に飛散しないように散布する</p> <p>継) ・ツバキ・サザンカでの効果、葉害の確認</p>

B. 花き関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
2. ANK-553(改) 乳 ペンディメタリン:30.0% [BASFジャパン]	キク	定植後、雑草発生前(全域:4年目)	実	実) [春夏作;一年生雑草(キク科、ツユクサを除く)] ・定植前、雑草発生前 ・全面土壌処理 ・300~400mL<70~150L>/10a [春夏作;一年生雑草(キク科、ツユクサを除く)] ・定植後、雑草発生前 ・全面土壌処理 ・200~400mL<70~150L>/10a
3. GG-152 微粒 グリホサートイソプロピルア ミン塩:3% フルミオキサジン:0.1% [保土谷アグロテック]	アベリア	一年生雑草	実	実) [ツツジ・サツキ、ツバキ・サザンカ、アベリア; 一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・10~20kg/10a 注) ・雑草の草丈30cm以下で散布する ・作物に飛散しないように散布する ・薬剤が付着しやすいように雑草の茎葉が 湿った状態で使用する
4. GG-180 粒 シアナジン:1.0% DBN:0.5% [保土谷アグロテック]	ツバキ・ サザンカ	一年生雑草、多年生広葉雑草	実・継 (従来 どお り)	実) [ツツジ・サツキ、ツバキ・サザンカ;一年生雑草] ・生育期、雑草生育期(草丈10cm以下) ・土壌処理 ・20~40kg/10a 注) ・樹幹、枝葉にかからないように散布する 継) ・スギナに対する効果の確認(ツツジ・サツキ) ・連年処理した場合の薬害の確認 ・多年生広葉雑草に対する効果の確認
5. MBH-163 乳 ペラルゴン酸:2.8% [丸和バイオケミカル]	サツキ	一年生雑草、多年生雑草	継	継) ・効果、薬害の確認
	アベリア	一年生雑草、多年生雑草		
	サクラ	一年生雑草、多年生雑草		
6. MBH-164 乳 ペラルゴン酸:28% [丸和バイオケミカル]	サツキ	一年生雑草、多年生雑草	継	継) ・効果、薬害の確認
	アベリア	一年生雑草、多年生雑草		
	サクラ	一年生雑草、多年生雑草		

B. 花き関係 除草剤

薬 剤 名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
7. NC-628 液 グリホサートカリウム塩:0.96% [日産化学工業]	ツツジ・サツキ	一年生雑草、多年生雑草	実・継	実) [ツツジ・サツキ;一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育期、雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・15~30mL/m ² (希釈せずそのまま散布) [ツツジ・サツキ;スギナ] ・生育期、雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・75~90mL/m ² (希釈せずそのまま散布) 注) ・専用ボトルを使用する ・雑草草丈30cm以下で使用する ・作物に飛散しないように散布する 継) ・多年生イネ科に対する除草効果、薬害の確認
		スギナ		
8. NC-636 液 グリホサートカリウム塩:0.96% ペラルゴン酸:2% [日産化学工業]	ツツジ・サツキ	一年生雑草、多年生雑草	実・継	実) [ツツジ・サツキ;一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育期、雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・15~30mL/m ² (希釈せずそのまま散布) [ツツジ・サツキ;スギナ] ・生育期、雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・75~90mL/m ² (希釈せずそのまま散布) 注) ・専用ボトルを使用する ・雑草草丈30cm以下で使用する ・作物に飛散しないように散布する 継) ・多年生イネ科に対する除草効果、薬害の確認
		スギナ		
9. NC-637 液 グリホサートカリウム塩:0.96% フルボキサム:0.25% [日産化学工業]	ツツジ・サツキ	一年生雑草、多年生雑草	継	継) ・効果、薬害の確認
		スギナ		
		倍量薬害		
10. SCC-010 液 グルホシネート:18.5% [日本アグロサービス]	ツツジ・サツキ	一年生雑草	実	実) [ツツジ・サツキ、ツバキ・サザンカ、ベニカナメモチ;一年生雑草] ・生育期、雑草生育期 ・雑草茎葉処理 ・300~500mL<100~150L>/10a 注) ・雑草の草丈30cm以下で散布する。 ・作物に飛散しないように散布する
	ツバキ・サザンカ	一年生雑草		
	ベニカナメモチ	一年生雑草		

B. 花き関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
10. SCC-010 液 つづき	キク	畦間処理	実	実) [春夏作(花き);一年生雑草] ・生育期、雑草生育期 ・畦間茎葉処理 ・300~500mL<100~150L>/10a 注) ・雑草の草丈20cm以下で散布する。 ・作物に飛散しないように散布する ・試験された花き;キク、トルコギキョウ、ヒマワリ、ユリ、リンドウ
	トルコギキョウ	畦間処理		
	ヒマワリ	畦間処理		
	ユリ	畦間処理		
	リンドウ	畦間処理		

C. 野菜関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
1. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン:0.63% [千葉県農林総合研究センター]	メロン	収穫後くん蒸処理による果実の貯蔵性向上効果の確認	実・継	実) [貯蔵性向上] ・収穫当日 ・1000ppb(1錠(1.25g)/3.5m ³) ・製剤から発生する気体に密封条件で16~24時間暴露 継) ・収穫2日後処理での効果、葉害の確認
2. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン:0.63% [神奈川県農業技術センター]	メロン	収穫後くん蒸処理による果実の貯蔵性向上効果の確認		
3. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン:0.63% [静岡県農業試験場]	メロン	収穫後くん蒸処理による果実の貯蔵性向上効果の確認		
4. S-327D 液 ウニコナゾールP:0.025% [住友化学]	トマト	育苗期の伸長抑制(子葉展開期)		
	トマト	育苗期の伸長抑制(本葉2葉期)	継	継) ・効果、葉害の確認

D. 花き関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
1. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン:0.63% [アグロフレッシュ・ジャパン]	ラン	流通中の劣化防止	継	継) ・効果、葉害の確認
2. エテホン 液 2-クロロエチルホスホン酸:10.0% [長野県野菜花き試験場]	シクラメン	シクラメンの開花時期調節	継	継) ・効果、葉害の確認
3. ダミノジッド顆粒水溶 ダミノジッド:80% [日本曹達]	シクラメン	花梗、葉柄の伸長抑制	継	継) ・効果、葉害の確認
	ハイドランジア	育苗期の側枝の伸長抑制	-	